

## 世界の希少動物

### 第6回

# トラ

## 組立説明書



ペーパークラフト「トラ」をダウンロードしていただきまして、ありがとうございます。シートに記載されている記号と、この説明書とを参考に、全てのパーツを組み立てると、「トラ」のペーパークラフトモデルが完成します。ご家族揃って挑戦してください。

組立説明書 A4・6ページ

クラフト A4シート×3 パーツ総数8

これは「トラ」の組立説明書です。パーツデータは別にダウンロードしてください。パーツデータのプリントアウトには、A4サイズの厚みのある、しっかりした用紙(105～130kg)をおすすめします。

## 1 始める前に

### 用意する道具・材料

ものさし ハサミ カッターナイフ 鉄筆など先のとがったもの(折目をつけるためのもの) サインペン  
ピンセット 接着剤 指先をきれいにするおしぼり  
辞書など「おもし」になるもの(水平に圧着させるため)  
など。

### ご注意

カッターナイフなど刃物の取扱いには十分にご注意ください。また刃物を使用する場合には、厚紙などを下敷としてお使いください。

接着剤等を使用する際は、室内の換気を十分におこなってください。

データを出力するプリンタの機種によって、出力範囲が異なる場合があります。多少縮小して出力することをお勧めします。

## 2 作り方

このペーパークラフトは、右図の工作方法の説明をよく読んで、それぞれのパーツの組立てに必要な工作方法に従って組み立ててください。

外線はカッターナイフやハサミで丁寧に切り取ります。

### ワンポイント・アドバイス

カッターナイフで丁寧に切り取ってください。

山折り線は、線に沿って鉄筆など先のとがったもので軽くなぞり、折りやすくしてください。極端に強くなぞると、紙に裂目ができてしまうので注意してください。

接着剤をつけすぎると、紙にしわができるので注意してください。

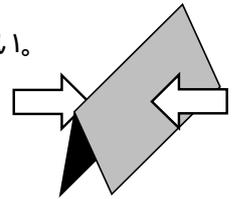
作り始める前に用紙の余白部分等で、接着剤の適量をお試しください。接着剤には乳白色の木工用ボンドをおすすめします。

小口や折目が白く目立つ場合は、サインペンや色鉛筆などで補修してください。完成後では補修作業が難しいので、制作段階で確認しながら組み立ててください。

## 工作方法の表記

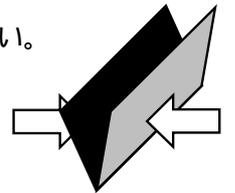
———— (実線)

この部分は**山折り**にしてください。



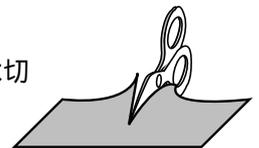
----- (破線)

この部分は**谷折り**にしてください。

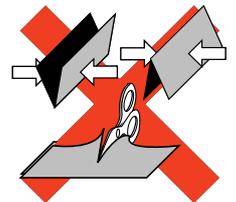


..... (一点鎖線)

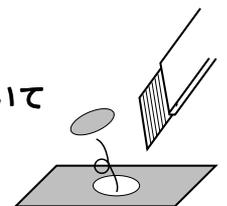
このマークがついている部品には切込みを入れてください。



このマークがついている部品には折曲げ及び切込みを入れしないでください。



このマークがある部分は**切り抜いて**ください。



このマークがある部分が**接着面の基準**になります。



# 3 組立て

組立図と工作方法（2ページ）を参考に、各パーツを組み立ててください。

## 組立て時の注意表記



折る・丸める



接着する

## トラの組立て

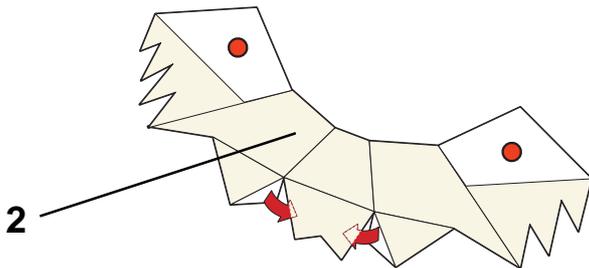
1. 頭部の組立て 工作方法の表記に従って各箇所を組み立ててください。



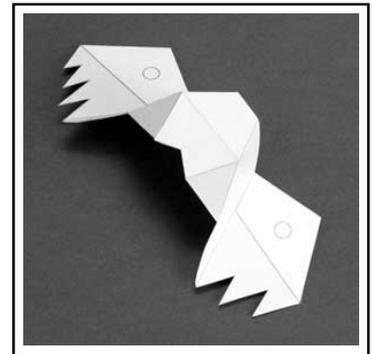
参考写真



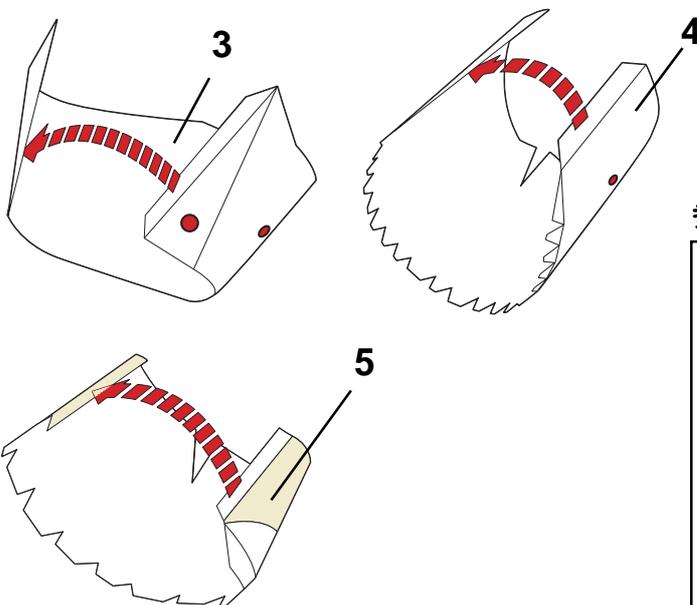
2. 顎の組立て 工作方法の表記に従って各箇所を組み立ててください。



参考写真

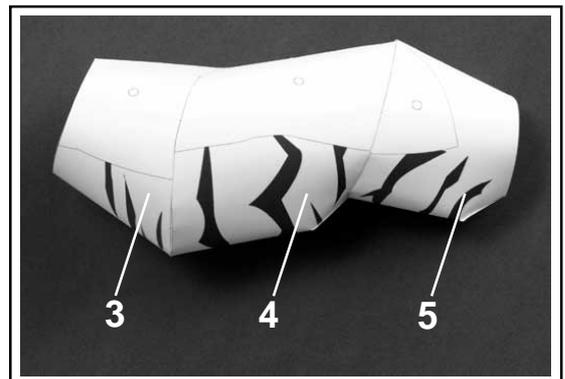


3. 胴体部の組立て 工作方法の表記に従って各箇所を組み立ててください。



それぞれ筒状に丸めた各パーツを参考写真の順に接着してください

参考写真





# 3 組立て

組立図と工作方法（2ページ）を参考に、各パーツを組み立ててください。

## 組立て時の注意表記



折る・丸める



接着する

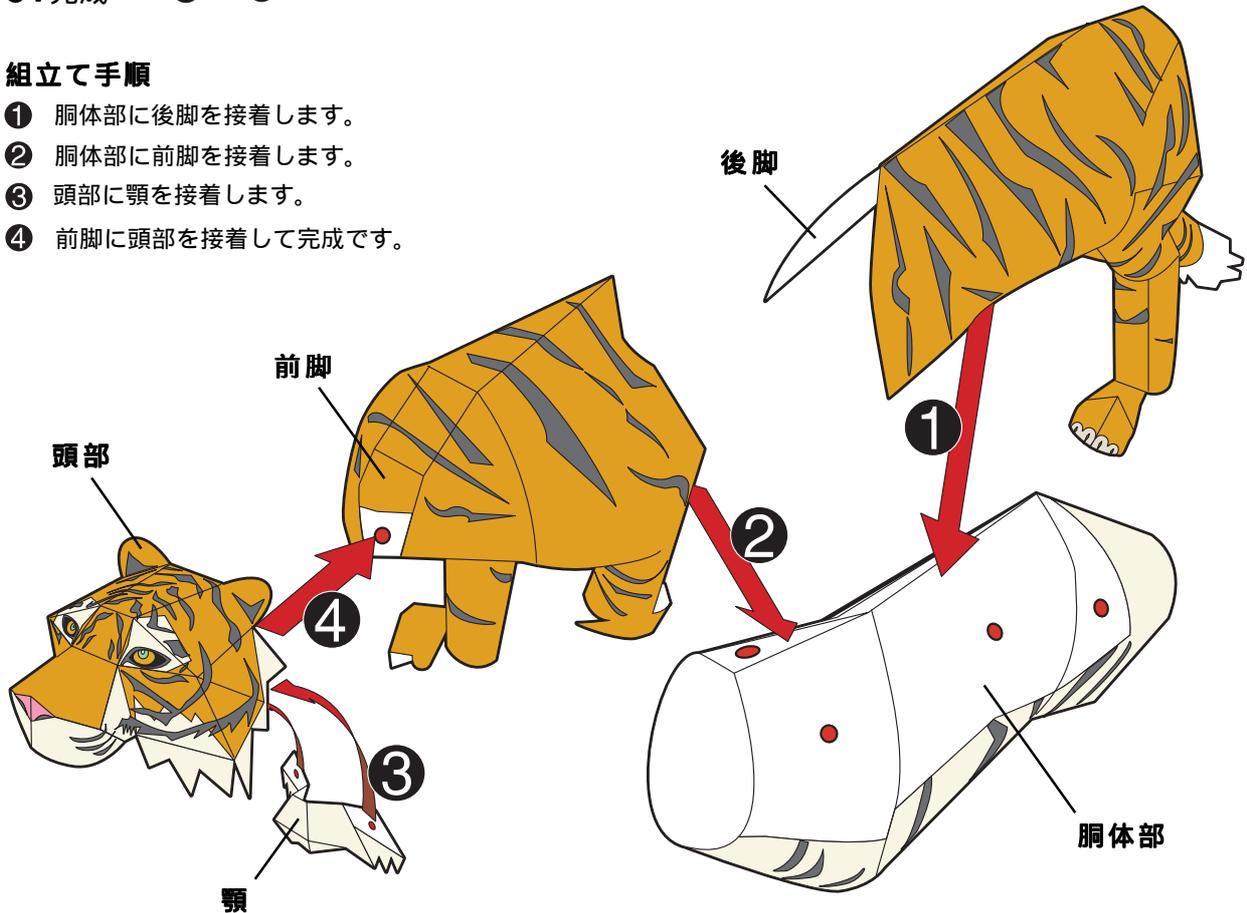
## トラの組立て

各部の接着面はパーツに記載されている●マークに従ってください。

6. 完成 ①～④の順に組み立てます。

### 組立て手順

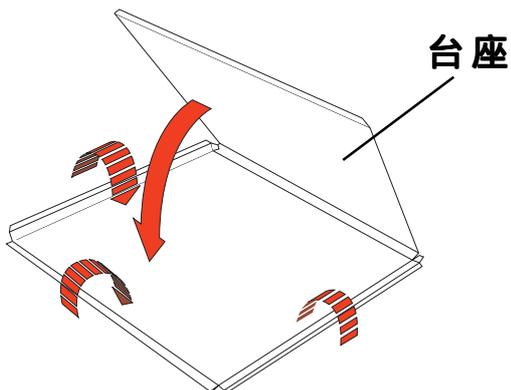
- ① 胴体部に後脚を接着します。
- ② 胴体部に前脚を接着します。
- ③ 頭部に顎を接着します。
- ④ 前脚に頭部を接着して完成です。



## 参考写真

### 台座の組立て

組み立てたトラを飾ってお楽しみください。



完成写真です。組立てや着色の参考にしてください。



カラータイプ



無着色タイプ

(紙の質感をより楽しめるタイプです)



## 希少動物「トラ」

トラは現存するネコ科の食肉獣の中で最大の動物。大型のもので体重は250キロを超えます。ライオンと異なり、群れをつくらず単独で行動します。身体の縞模様は、周りの森などに自分の姿を溶け込ませるカムフラージュの役目を果たします。トラはさまざまな環境に生息していますが、他の猫科の動物と違って水を好み、特に熱帯地域などに生息するトラはしばしば水に何時間も入っています。現在、ベンガルトラをはじめとした、5亜種のトラがアジアの広い地域に5000～7200頭が生息していますが、いずれも毛皮やヒゲ、骨などを目当てとした密猟などが原因で、個体数が減少し、絶滅の危機にあります。